

第40期教育研究員 金城睦子教諭検証保育

昨日の7月16日(水)に前期教育研究員の金城睦子教諭の検証保育を与那原東幼稚園で実施しました。

検証保育には金城勲園長先生も参観してくださいました。

2月に完成したばかりのぴかぴかの与那原東幼稚園。恵まれた施設の中で、子ども達が生き生きと活動している検証保育でした。

【研究テーマ】

幼児がイメージを豊かにし、友達と遊びを広げたり、深めたりしてゆくための環境構成と援助の工夫
～絵本の活用を通して～



写真1 検証保育の様子

【検証保育における検証の視点】

- (1) 幼児がイメージを豊かにし、友達と遊びを広げたり、深めたりしていくための環境構成と援助の工夫ができたか。
- (2) 絵本の活用をすることで、共通のイメージを持って遊べたか。



写真2 検証保育研究会の様子

【検証保育研究会の会順】

- 1 園長あいさつ 与那原東幼稚園長 金城勲
- 2 保育者の反省
 - (1) これまでの保育についての概要の説明
 - (2) 今日の保育について
- 3 質疑応答、討議
 - (1) 検証保育における質疑
 - (2) 検証の視点をもとに討議
- 4 指導助言 古蔵幼稚園主幹 村吉和美
- 5 所長あいさつ 島尻教育研究所長 上原勝晴



写真3 検証保育を終えて

検証保育者の感想

検証保育で読んだ「エイサー！ハーリー」の絵本は、ハーリーの1日の流れが書かれていたので、ごっこ遊びのはじまったあたりで読んだ方がよかったのではないかと思います。ハーリーに関する絵本にこだわりすぎていました。助言をいただいて、イメージの広がりをもって、海や魚の本の提示や読み聞かせが少なかったと反省しました。

村吉先生には、温かな指導助言や示唆をたくさん頂き、とても感謝しています。まだまだ、学ぶことがいっぱいだと感じています。

毎日忙しい中、私の検証保育に向けて協力して下さっている嶺井指導主事を初め、多くの方々に感謝しています。研究所にいる残りの時間を有効活用し、今日よりも明日と自分磨きをしていきたいです。

そして、気持ちにゆとりを持って子ども達とかかわり、学んだことを教師間で共通理解を図り、活かしていきたいと決意を新たにしています。

(金城睦子)